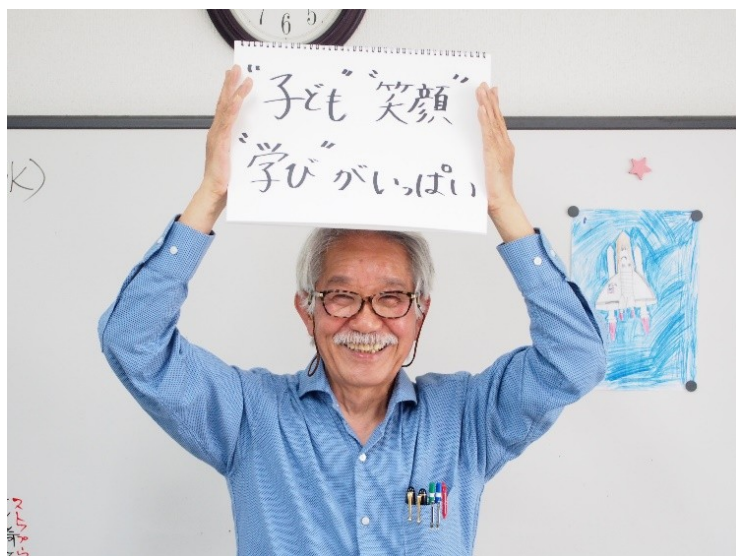


塾生募集

読解力は人生を大きく
左右します! 3歳から
国語算数英語の読解力
記述力をつける石川塾

石川塾長↓



「基礎的読解力は人生を左右します」
「社会世界への選択肢が広がります」
「大学の学力差は読解力の差です」
「読解力は意味を理解する力文脈を読み取る力です」
「読み解く力は小さいときから学習できます」
「トレーニングで読解力のスキルは身につきます」
「自分の将来は自分で切り開くことができます」
「ハッピーになれます」

「本を貸し出している塾です」
「大人社会人講座もあります」
「ホームページも御覧ください」



読み書き算数 石川塾

〒194-0021

町田市中町 1-30-8

TEL: 042-710-5768

小田急線町田駅北口から8分
〜りそな銀行〜河合塾〜シバヒロ交番前〜信号渡る
(町高通り町田税務署手前)〜林歯科から3軒目〜
レンガ造り3階建ビル2階(菅井町田ビル)

自転車置き場あります



文章が読める！書ける！！受験コース！！！！

石川塾の公立中高一貫校受検対策

昨今中高一貫校への進学が注目されていますが、その中でも「公立中高一貫校」の受検スタイルは独特です。文章や図、グラフを読み取り、そこから自分の考えや分析結果を“文章にして”答えさせます。つまり「文章を読む力、書く力」が必要になるのです。一見難しそうに見える公立中高一貫校の受検ですが、逆にその力さえ身につければ、難関校でも合格は**可能です**！！

私は小学5年生まで石川塾に通い「読む力・書く力」を身につけ、そののち大手受検対策塾に通い、志望校に合格しました。公立中高一貫校入試合格の基盤は石川塾にあると言っても過言ではありません。

石川塾では『**理想の国語教科書**』などを用いた「要旨要約」で長い文章を読み取る訓練を行い、受検対策のテキストで本格的な入試様式に則った問題演習を繰り返し、公立中高一貫校の受検スタイルとその解答の“**型**”を定着させます。そうすることで長い文章を読む集中力と読解力、高得点を狙える文章力が手に入れます。(T.S.記)

ぜひ石川塾で難関校の壁を突破しましょう！！！！

主な中学受験志望校 (2024年度在塾生)

- ・筑波大学附属駒場中学校
- ・慶應義塾中等部
- ・穎明館中学校
- ・東京都立桜修館中等教育学校
- ・神奈川県立相模原中等教育学校
- ・桜蔭中学校
- ・早稲田実業学校中等部
- ・共立女子第二中学校

*地元の公立中学から全国の国公立私立大学受験を目指す**進学コース<高校大学受験対策>**で学習する生徒もいます。
*生徒の学力の伸び具合は～小学生で伸びる子、中学生になって伸びる子～ひとり一人みな違います。(御相談ください)

A 君 都立高校合格への声を聞きました

石川塾で都立高校受験をしました。石川塾の良さ・特徴は、先生の人柄の良さや、先生としての一面だけでない人間味が見えることだと思います。大手の塾に通うことも考えましたが、先生と学びたいという思いや人柄に引かれ、石川塾に通い続けました。僕は中学時代に部活に入っていて、引退してから燃え尽きたり、やる気がでなかったり受験生としてまずい状況でした。中三の秋まで受験勉強というものをしていませんでした。高校入試の過去問をはじめて解いたときは、数学が40点、国語70点、英語が60点、理科25点、社会30点台でした。冬という受験生としては遅すぎるスタートでしたが、先生と一緒に勉強して最後に過去問をした時には、数学80点、国語96点、英語82点、理科76点、社会65点まで上がりました。低いものもありますが、冬からのスタートとは思えないぐらいに点数をあげていただきました。先生のお力添えがあり、志望校に合格することができました。先生には感謝しかありません。勉強が苦手、嫌いだけど行きたい学校がある人は石川塾に通うことをおすすめします。(例えば:ラグビー部のある高校へ行きたい)

数学はノートの取り方から始めると、わかるようになります

数学はノートの取り方から始めると、できるようになります。

計算の仕方から始めると、できるようになります。(等号位をそろえると)

図の描き方から始めると、できるようになります。(コンパスと三角定規)

式の立て方から始めると、できるようになります。(文字を数のように)

※高校入試数学は図形問題が5割です(1:式の計算/2:文字式の利用と証明問題/3:一次二次関数グラフと図形/4:平面図形と証明問題/5:空間図形と動点)

※学校や塾の授業で分からないところを、まちがえたところを先生や友達に聞けないまま分からなくなっている生徒は多いと思います。

※石川塾では、生徒がわからないところを一人一人にききます。まちがえたところ、あやふやなところをわかるまで、問題の意味と解き方を一人一人理解できるようになるまで、ていねいに教えます。

※(石川塾) Tel: 042-710-5768

(高校受験~あせらず、あわてず、あきらめず~まだ間に合います)

～英語は大学受験の“天王山”、明暗を分ける教科です～
英語の成績が悪くても大丈夫！！

やりたいことがある人、大学へ行きたい人、英語をやり直したい人！
～できるようになるまで、じっくり向き合います～

～通信制高校から**早稲田大学**を目指し②～

僕は通信制高校の一年生です。警察官になりたいので、法学部を志望しています。塾長に背中をおされ、早稲田大学法学部を第一志望にしました。英語・国語・数学の三教科の一般受験をする予定で、石川塾で学んでいます。

英語は「イチから鍛える英語長文」を使っています。定期試験レベルの BASIC からはじめ、国公立大レベルの発展問題700まで4冊やる予定です。

石川塾では**単語帳作り**から始めます。単語帳の作り方は、A6のノートに英単語を書いて、発音記号、意味(特に動詞の例文)などを書いていきます。書きながら電子辞書やスマホなどで発音の音読練習をします。A6のノートに書くと、書きやすく、見やすく、使うことができます。A6に書くというのは先生の発案で、先生自身がテキストに取り組んでいるからこそわかったことなのだなと思いました。

また、テキストの英文をB5ノートの見開き2ページの左側に1行おきに書き、単語帳を見ながら右側ページに和訳します。英文の主語にSを、動詞にはVを記入。また、和訳を授業で先生に添削してもらいます。添削してもらうことで、どのように訳したらよいか前よりも正確な日本語訳が身につけてきています。

国語は、課題図書「英語達人列伝 I・II」の**要旨要約**を2000字にまとめ隔週ごとに提出します。達人たちがどのように英語を学んだか具体的に書かれているので、英語のやる気が出ます。**古文と現代語訳の対訳**もやっています(Y.M.記)

英・国・数で受験できる主な大学(法学部)

早稲田、上智、青山、立教、明治、中央、法政、成蹊、明治学院、
学習院、成城、國學院、武蔵、日本、東洋、駒澤、専修、東海、亜
細亜、帝京、国士館、関東学院、桐蔭横浜、日本文化

(注) 英語国語が必修で数学(1A・2B)が選択科目になっている大学

※(石川塾) TEL: 042-710-5768

(あの時もっとやっていれば・・・後悔しないように)